

平成21年3月期 第2四半期決算説明会資料

平成21年1月
株式会社NFKホールディングス

JASDAQ:6494

会社のプロフィール

- 商号 株式会社NFKホールディングス
- 本社 横浜市鶴見区尻手2-1-53
- 代表者 代表取締役 城寶 豊
- 設立 1950年4月12日
- 資本金 2,091百万円(平成20年9月末現在)
- 売上高 7,162百万円(平成20年3月期)
- 従業員 124名(平成20年9月末現在・連結)

会社の沿革

昭和25年04月	日本ファーンレス工業株式会社(当時、日本火熱材料株式会社と称し翌年6月商号変更)
昭和28年09月	蒲田工場(機械工場)設置
昭和37年08月	横浜市鶴見区に本社事務所建設
昭和38年05月	日本証券業協会に株式を店頭登録
昭和38年06月	鶴見工場設置
昭和38年09月	蒲田工場を廃止、機械工場を鶴見に集約
昭和40年08月	蒲田工場売却
昭和45年05月	日本ファーンレス製造(株)(現・連結子会社)を設立
昭和61年12月	(株)ファーンレス・カンリ(連結子会社)を設立
平成11年06月	鶴見工場売却
平成16年12月	日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に株式を上場
平成17年06月	NFKテクノロジー(株)(連結子会社)を設立
平成17年07月	NFKファイナンス(株)(連結子会社)を設立
平成17年12月	(株)ファーンレストへの出資により、同社を子会社化(連結子会社)
平成17年12月	(株)ユニバーサルハウジング(不動産事業)への出資により、同社を子会社化(連結子会社)
平成18年10月	日本ファーンレス工業(株)とNFKファイナンスを統合し持株会社として株式会社NFKホールディングスを設立
平成20年03月	不動産関連事業より撤退

事業内容

- 当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社(株式会社NFKホールディングス)、子会社4社及び関連会社1社より構成されており、工業炉燃烧装置関連事業ならびにそれらに付帯する事業を行っております。

平成21年3月期 第2四半期決算概要

株式会社NFKホールディングス

JASDAQ:6494

平成21年3月期 第2四半期決算総括

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安の世界的な広がりの影響を受け、世界同時株安や急激な円高など、先行きの不透明感はますます色濃いものとなっており、景気の減速感が明確になる展開となりました。

このような状況下、当社グループは燃焼装置関連事業に集中し、当社の高度な技術を活かした工業用回転炉・燃料転換用装置及び燃焼系工業炉・リジエネレイティブバーナなどの拡販に努めた結果、売上高・受注残ともに堅調に推移いたしました。また、仕入れコストの見直しや原価管理の厳格化、無駄を排除し効率性アップに努めるなどの収益改善について全社的な取組みを行い、一定の成果を挙げております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高がグループ事業再編によって連結子会社数が減少したことを主因として前年同期比36.8%減の1,827,832千円となったものの、営業利益は150,005千円（前年同期は117,784千円の営業損失）、経常利益は161,576千円（前年同期は418,846千円の経常損失）、四半期純利益は114,230千円（前年同期比は1,839,789千円の間接純損失）となりました。

第2四半期 損益状況(連結)

単位百万円	20年第2四半期	19年中間期	前年同期比
売上高	1,827	2,891	63.20%
売上原価	1,228	2,344	52.39%
販売費及び一般管理費	448	664	67.47%
営業利益	150	117	-
営業外収益	14	8	175.00%
営業外費用	2	309	0.65%
経常利益	161	418	-
特別利益	50	1	-
特別損失	33	1,650	2.00%
当期純利益	114	1,839	-

第2四半期連結財務指数比較

(百万円)

	平成20年第2四半期	平成19年中間期	前年同期比増減
流動資産	2,870	10,584	7,714
固定資産	1,256	2,484	1,228
資産合計	4,126	13,069	8,943

流動負債	887	6,717	5,830
固定負債	690	1,355	665
負債合計	1,577	8,072	6,495

資本金	2,091	7,090	4,999
資本剰余金	0	0	0
利益剰余金	81	2,391	2472
自己株式	0	0	0
株主資本合計	2,172	4,699	2,527
評価・換算差額等	375	289	86
少数株主持分	-	1	1
純資産合計	2,548	4,996	2,448
負債準資産合計	4,126	13,069	8,943

キャッシュ・フロー計算書(連結)

単位百万円	20年第2四半期	19年中間期	前年同期比較増減
営業活動による キャッシュ・フロー	300	4,347	4,047
投資活動による キャッシュ・フロー	276	122	398
財務活動による キャッシュ・フロー	346	3,952	4,298
現金及び現金同等物 の増加額	369	516	147
現金及び現金同等物 の期首残高	944	1,580	636
現金及び現金同等物 の期末残高	575	1,065	490

セグメント別売上高

	20年第2四半期		19年9月中間期		前年比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	前年比
工業炉燃焼装置製造業	1,825	89.0%	2,116	71.5%	291	86.25%
不動産業	0	0%	782	26.4%	782	-
その他事業	225	11.0%	58	2.0%	167	387.93%
合計	2,050	100%	2,958	100%	908	69.30%

本年3月に不動産事業から撤退した結果、工業炉燃焼装置関連事業（各種バーナー及び燃焼装置・各種燃焼装置ならびに各種工業窯炉の製造販売）が事業の中心となっております。

平成21年3月期 業績予想

株式会社NFKホールディングス

JASDAQ:6494

業績予想(連結)

単位百万円	平成21年3月期予想	平成20年3月期	前年比
売上高	4,120	7,162	57.53%
営業利益	159	449	-
経常利益	170	997	-
当期純利益	124	4,481	-
EPS(円)	4.18	151.12	-
ROE	5.3	218.7	-

本年3月に行った子会社売却により、売上高についてはマイナスが予想されるものの、燃焼関連事業に資源を集中した結果、営業利益、経常利益、当期純利益については黒字化が予想される展開となっております。

当社の経営理念と今後の取り組み

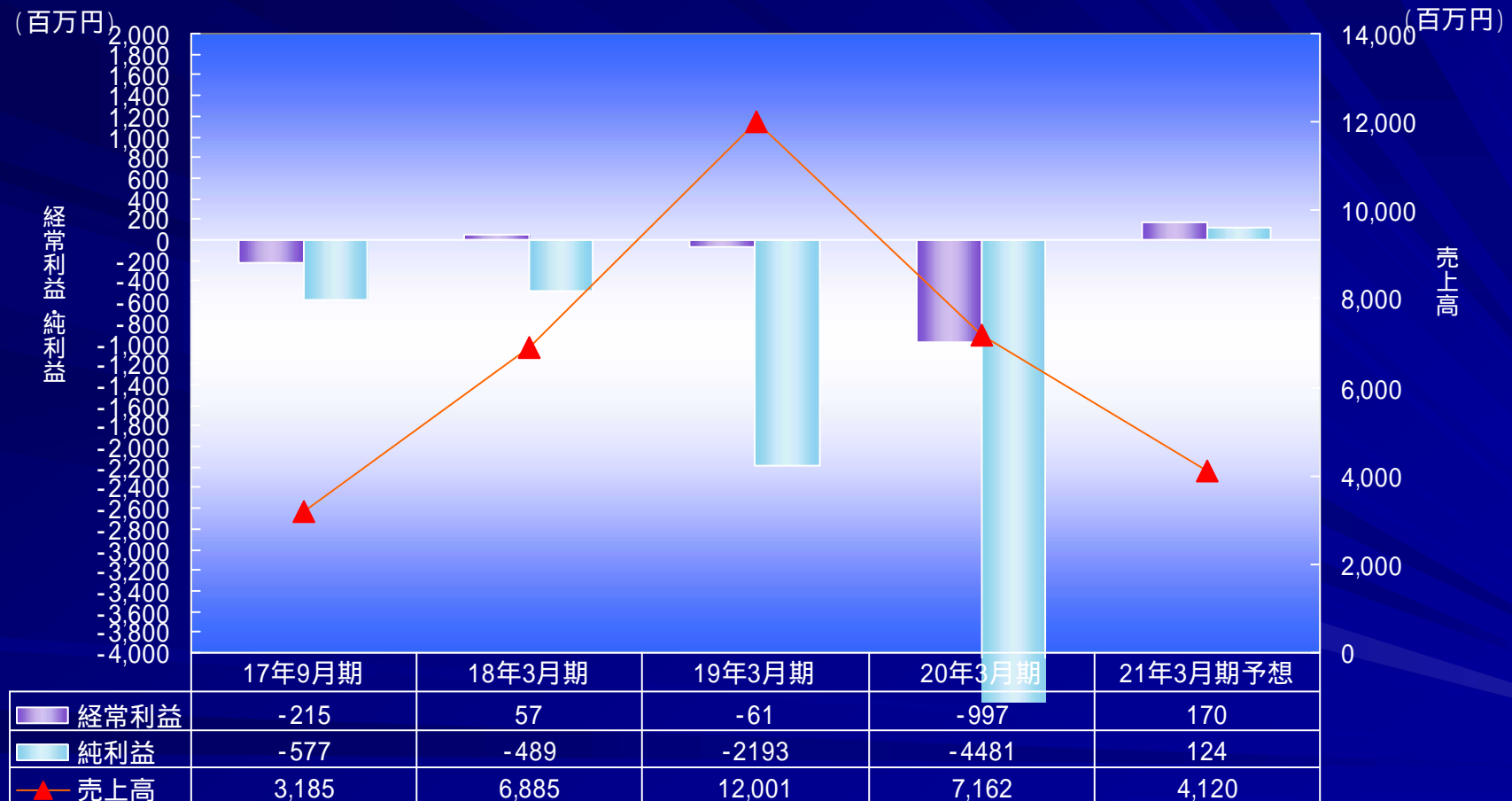
経営理念

株式会社NFKホールディングスは、絶え間ない熱処理技術革新により、持続可能な地球環境整備と循環型社会への貢献、株主の皆様は勿論、社員と企業の繁栄を通して事業活動を行います。

今後の取り組み

- ・ 新たな事業ドメインの構築に向けた積極的な取り組み
- ・ コーポレート・ガバナンスの再構築
- ・ 海外における収益拡大の為に戦略的提携の推進
- ・ アプリケーションの拡大とエンジニアリング能力の強化

売上高・経常利益の推移 (連結)



本資料に関するお問合せ

- 株式会社NFKホールディングス
企画部 IR担当
- TEL : 045 - 575 - 8000
- E-Mail : ir@nfk-hd.co.jp

注意事項

本資料に掲載されている事項は、情報提供を目的とするものであり、投資勧誘目的で作成されたものではありません。また、業績予想等につきましては、不確定な要素を含んでおり、実際の業績は今後の様々な要因により変動する可能性がある事をことをご承知おき願います。